

関係者各位

防災特別番組

「あの日から12年“防災力”のいま」

3/11(土) 18時05分 放送

千葉テレビ放送株式会社(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長:青柳洋治、以下:チバテレ)は、東日本大震災で被害を受けた千葉県の現在の防災対策を考える 防災特別番組「あの日から12年“防災力”のいま」を3月11日(土)18時05分より放送します。

東日本大震災から12年。“あの日”を知らない子どもたちも増えています。そうした子どもたちに震災の経験をどう伝えるか…。前半はチバテレニュース班が取材を進めてきた被災地・旭市の学校などで行われる「防災教育のいま」や、災害時にSNSの情報をどう見分けるかを考える「情報防災訓練」を紹介します。後半では「今すぐできる防災のための備え」をテーマに「防災力」の高め方を市民防災研究所の坂口隆夫さんと考えます。



《番組情報》

【番組名】防災特別番組「あの日から12年“防災力”のいま」

【日時】3月11日(土)18:05~18:35 ※放送日時・内容は変更になる場合があります。

【出演】坂口隆夫(公益財団法人市民防災研究所・理事)、泉水はる佳(チバテレアナウンサー)

【番組内容】

①報道特集

「あの日を知らない子どもたちに、あの日の教訓をどう伝えるか」

被災地・旭市の学校で行われる“防災教育のいま”を、震災時、飯岡中に勤めていた先生に聞きます。

「情報防災訓練～災害デマを見抜く“だいふく”～」

災害時、SNSでの正しい情報収集やデマの見分け方を考える「情報防災訓練」を取材します。

②これからの備え

千葉県西部防災センターで体験できる“地震体験”や“消火体験”など、いざという時の対応力を身につけられる体験型学習を紹介。また、家具類の転倒、落下、移動防止対策と災害発生時の連絡手段、日常的に行うべき備蓄など今すぐに行える防災の備えを考えます。